

洗浄処理技術の概要

浄化絶縁油再充填加熱処理法【微量 PCB 汚染容器・部材処理】〔日本シーガテック (株)〕

技術の名称 (国内開発会社)	処 理 原 理	試 薬 等	処 理 条 件
<p>浄化絶縁油再充填加熱 処理法 日本シーガテック (株)</p>	<p>微量 PCB 汚染廃電気機器から抜油した絶縁油について、金属 Na 脱塩素法を用いて PCB を分解し浄化する。この浄化油又は/及び PCB を含まない清浄油を抜油後の微量 PCB 廃電気機器に充填して、目標の温度に加熱し、所定時間浸漬洗浄する。</p> <p>洗浄過程で定期的に測定する洗浄油中の PCB 濃度が設定値を超過した場合には、洗浄油を当該廃電気機器から抜油し、金属 Na 脱塩素法を用いて PCB を分解し浄化する。この浄化油を再度廃電気機器に充填して、上記の洗浄操作を繰り返す。</p> <p>以上の一連の処理によって微量 PCB 汚染廃電気機器の内部部材及び筐体等に浸みこみ又は付着した PCB を抽出・除去する。</p>	<p>金属 Na 分散体</p>	<p>代表的な条件</p> <p>a) PCB の脱塩素処理 圧力：0.2MP 以下 温度：120℃程度</p> <p>b) 洗浄 温度：50～80℃程度 時間：34 時間～295 時間</p>